

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月28日

上場会社名 株式会社 ウェッズ  
 コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 稲妻 範彦  
 (氏名) 上村 定芳  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5753-8201  
 平成27年12月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	11,042	11.4	633	19.1	607	6.0	363	3.0
27年3月期第2四半期	9,911	△1.6	532	0.7	572	6.0	353	4.8

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 △213百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 546百万円 (27.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	22.40	—
27年3月期第2四半期	21.33	—

(注)当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	18,002	10,970	60.1	666.63
27年3月期	17,341	11,443	65.0	694.60

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 10,824百万円 27年3月期 11,279百万円

(注)当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	32.00	52.00
28年3月期	—	20.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成28年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の期末配当額は30円00銭となります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	5.3	1,950	9.7	2,100	2.6	1,350	3.1	81.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、163円43銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	16,558,316 株	27年3月期	16,558,316 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	320,150 株	27年3月期	320,080 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	16,238,207 株	27年3月期2Q	16,557,836 株

当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株について2株の株式分割を行っております。これに伴い、上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割について

当社は、平成27年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴う平成28年3月期の配当予想および業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

なお、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、中国の景気減速懸念等の影響により先行きに不透明感はあるものの、政府による経済政策を背景に、企業業績や雇用情勢は改善しており、引き続き穏やかな回復傾向のうちに推移しました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、営業活動の強化による数量増加及び適正売価による販売により11,042百万円（前年同期比11.4%）と増収になりました。営業利益は売上増加及び原価改善等により633百万円（前年同期比19.1%の増益）、経常利益は607百万円（前年同期比6.0%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は363百万円（前年同期比3.0%の増益）となり増収増益となりました。

（セグメント別の概況）

（単位：百万円）

		自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第2四半期連 結累計期間	9,714	677	235	468	△54	11,042
	前第2四半期連 結累計期間	8,644	619	273	418	△44	9,911
セグメント 利益又は損 失（△）	当第2四半期連 結累計期間	683	△40	△48	39	—	633
	前第2四半期連 結累計期間	597	△44	△54	22	12	532

（自動車関連卸売事業）

自動車関連卸売事業の売上高は、9,714百万円となり前年同期比1,070百万円（12.4%）の増収となりました。これは、主力であるアルミホイールの売上が高級品・中級品・廉価品ともに好調に推移し増加したためであります。これにともないセグメント利益は683百万円となり前年同期比86百万円（14.5%）の増益となりました。

（自動車関連小売事業）

自動車関連小売事業の売上高は消費税増税による前年の減少をカバーし677百万円となり前年同期比58百万円（9.5%）の増収となりました。これにともない、セグメント損失は40百万円となり前年同期比4百万円の改善となりました。

（福祉事業）

福祉事業の売上高は、入居者増加に努める一方不採算事業の再構築を行っており、235百万円と前年同期比37百万円（△13.8%）の減収となりました。セグメント損失は、中々入居者増加は進まないものの事業再構築及び費用削減により48百万円となり前年同期比5百万円の改善となりました。

（その他）

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、営業活動の進展により好調で423百万円となり前年同期比50百万円（13.6%）の増収、賃貸事業の売上高は44百万円と前年とほぼ同額となり、合わせて468百万円となり前年同期比50百万円（12.1%）の増収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては売上の増加により、15百万円と前年同期比16百万円の増益となり、また、賃貸事業は23百万円で前年とほぼ同額となり、合わせて39百万円と前年同期比16百万円（75.1%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における資金については、たな卸資産の増加期にあたり短期借入金1,234百万円を実施し、一方、長期借入金の返済116百万円を実施いたしました。当第2四半期連結累計期間における資金については、運転資金は金融機関より短期借入金で対応し、大規模な設備投資等の必要資金については資金必要時の金融状況を鑑みて、所定の社内手続を経て金融機関より長期及び短期の借入金にて賄う方針であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成27年5月13日付当社「平成27年3月期決算短信」にて発表いたしました平成28年3月期の第2四半期累計期間（連結・個別）および平成28年3月期通期（連結・個別）の業績予想の修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,090,523	379,042
受取手形及び売掛金	3,509,994	3,554,763
電子記録債権	86,916	49,805
商品	2,370,791	3,576,825
仕掛品	219,796	179,825
原材料及び貯蔵品	46,633	44,865
繰延税金資産	38,795	36,672
デリバティブ債権	2,126,189	1,320,393
前渡金	184,473	1,340,972
その他	282,309	252,328
貸倒引当金	△2,947	△3,076
流動資産合計	9,953,477	10,732,418
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	4,002,087	4,004,252
減価償却累計額	△2,079,925	△2,139,446
建物及び構築物（純額）	1,922,161	1,864,805
土地	3,060,081	3,060,081
その他	871,313	889,190
減価償却累計額	△686,968	△714,307
その他（純額）	184,345	174,883
有形固定資産合計	5,166,589	5,099,771
<b>無形固定資産</b>		
のれん	220,760	210,188
その他	43,597	49,657
無形固定資産合計	264,357	259,845
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,228,529	1,182,488
繰延税金資産	57,276	59,765
退職給付に係る資産	80,908	85,162
その他	606,126	597,285
貸倒引当金	△15,689	△13,826
投資その他の資産合計	1,957,152	1,910,875
固定資産合計	7,388,099	7,270,492
資産合計	17,341,577	18,002,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,807,079	2,436,836
短期借入金	1,382,367	2,601,848
未払法人税等	560,368	263,871
繰延税金負債	545,810	289,051
携帯電話短期解約返戻引当金	676	436
賞与引当金	134,818	201,187
役員賞与引当金	42,900	19,800
その他	621,689	471,182
流動負債合計	5,095,710	6,284,214
固定負債		
長期借入金	184,100	82,926
繰延税金負債	155,803	143,160
修繕引当金	56,000	63,000
役員退職慰労引当金	29,845	84,120
退職給付に係る負債	70,611	72,472
資産除去債務	19,606	19,830
その他	285,961	282,801
固定負債合計	801,930	748,311
負債合計	5,897,641	7,032,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	802,090	802,090
利益剰余金	8,145,907	8,249,792
自己株式	△216,019	△216,069
株主資本合計	9,584,728	9,688,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	247,411	219,845
繰延ヘッジ損益	1,414,630	883,871
為替換算調整勘定	32,240	32,608
その他の包括利益累計額合計	1,694,282	1,136,325
非支配株主持分	164,925	145,498
純資産合計	11,443,935	10,970,386
負債純資産合計	17,341,577	18,002,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,911,094	11,042,587
売上原価	7,530,074	8,418,007
売上総利益	2,381,020	2,624,579
販売費及び一般管理費	1,848,787	1,990,803
営業利益	532,233	633,776
営業外収益		
受取利息	585	135
受取配当金	8,532	8,817
持分法による投資利益	22,258	9,517
助成金収入	14,006	-
その他	5,261	12,838
営業外収益合計	50,644	31,308
営業外費用		
支払利息	3,388	6,177
為替差損	5,934	475
役員退職慰労引当金繰入額	-	50,095
その他	875	1,136
営業外費用合計	10,197	57,884
経常利益	572,680	607,200
税金等調整前四半期純利益	572,680	607,200
法人税、住民税及び事業税	218,699	259,143
法人税等調整額	852	3,629
法人税等合計	219,552	262,772
四半期純利益	353,128	344,427
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△19,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,128	363,696

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	353,128	344,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,152	△27,722
繰延ヘッジ損益	136,663	△530,758
為替換算調整勘定	△6,456	367
その他の包括利益合計	193,359	△558,114
四半期包括利益	546,487	△213,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	546,487	△194,260
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△19,426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,605,590	613,822	273,604	9,493,017	418,077	9,911,094	—	9,911,094
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,983	5,287	—	44,270	—	44,270	(44,270)	—
計	8,644,573	619,110	273,604	9,537,287	418,077	9,955,365	(44,270)	9,911,094
セグメント利益又は損失 (△)	597,062	△44,572	△54,598	497,891	22,341	520,233	12,000	532,233

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額12,000千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,662,628	675,278	235,926	10,573,834	468,752	11,042,587	—	11,042,587
セグメント間の内部売上高又は振替高	52,170	2,415	—	54,586	—	54,586	(54,586)	—
計	9,714,799	677,694	235,926	10,628,420	468,752	11,097,173	(54,586)	11,042,587
セグメント利益又は損失 (△)	683,623	△40,087	△48,889	594,646	39,129	633,776	—	633,776

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。